

(別表) 東部及び南部浄化センターほか包括的管理業務委託 落札者決定基準

評価項目番号	評価項目	分類	記載すべき事項	技術提案書様式	必須の要求要件	評価基準	採点基準		配点	
項目1	業務の実施体制	必須とする項目以外の項目	東部及び南部浄化センターに配置予定の業務従事者人数と、配置予定者のうち評価基準に示す有資格者数を記載すること。	様式第11号 1枚以内		技術士上下水道部門(下水道科目に限る)又は衛生工学部門(水管理科目に限る)の配置予定者数	2名以上配置	5	20	
		1名配置					3			
		評価すべき内容がない。 (記載がない場合を含む。)					0			
		必須とする項目				要求水準書 1. 2 配置人員に示す事項	下水道管理技術認定「処理施設」又は下水道技術検定「第3種」の有資格者の配置予定者数	21名以上配置		5
								11～20名配置		3
								2名～10名配置		2
								必須の要求要件を満たしていない。 (記載がない場合を含む。)		失格
							電気主任技術者(第3種以上)の配置予定者数	各浄化センターに4配置		5
								各浄化センターに2名～3名配置		3
								各浄化センターに1名配置		2
								必須の要求要件を満たしていない。 (記載がない場合を含む。)		失格
							エネルギー管理員の配置予定者数	エネルギー管理員として東部浄化センター及び南部浄化センターにエネルギー管理士(電気)を1名以上配置		5
各浄化センターのエネルギー管理員のうち、東部浄化センター又は南部浄化センターにエネルギー管理士(電気)を1名配置	3									
各浄化センターにエネルギー管理講習終了者を配置	2									
必須の要求要件を満たしていない。 (記載がない場合を含む。)	失格									
項目2	運転管理	必須とする項目	水処理設備の運転管理指針について、要求水準書で定めた契約基準以外に各プロセスにおいて受託者自身で設定する管理基準及び管理手法を記載すること。	様式第12号 4枚以内	要求水準書 2 運転管理業務に示す事項	設定した管理項目及び管理基準値超過時の対応について、対応方法及び原因究明の方針が具体的に記載されている有効な提案を評価する。	自主管理項目及び対応は優れており、安定した放流水質が期待できる。	10	20	
							自主管理項目及び対応は標準的である。	5		
							記載すべき事項の提案はされているが、やや劣る提案である。	1		
							記載すべき事項の提案が無い。	失格		
			汚泥処理設備の運転管理指針について、要求水準書で定めた契約基準以外に各プロセスにおいて受託者自身で設定する管理基準及び管理手法の対応を記載すること。			設定した自主管理項目及び自主管理項目が異常値を示した場合の対応について、対応方法及び原因究明の方針が具体的に記載されている有効な提案を評価する。	自主管理項目及び対応は優れており、安定した汚泥処理や汚泥発生量の減量化が期待できる。	10		
							自主管理項目及び対応は標準的である。	5		
							記載すべき事項の提案はされているが、やや劣る提案である。	1		
							記載すべき事項の提案が無い。	失格		
項目3	修繕等業務	必須とする項目	修繕等業務(修繕、精密点検、浚渫等)の具体的な方策や創意工夫等を記載すること。	様式第13号 2枚以内	要求水準書 4 修繕等業務に示す事項	対応の速さ、コスト縮減効果が期待できる内容を評価する。	迅速な対応、大幅なコスト縮減が期待できる。	5	5	
							迅速な対応、若しくは大幅なコスト縮減が期待できる。	3		
							修繕等業務の方策は標準的である。	2		
							記載すべき事項の提案はされているが、やや劣る提案である。	1		
							記載すべき事項の提案が無い。	失格		
項目4	危機管理体制	必須とする項目	・災害や重要設備故障等が発生した際の緊急時の連絡体制や対応について記載すること。 ・下記レベルの緊急事態時の人員配置計画、緊急連絡体制、バックアップ体制があれば記載すること。 熊本市地域防災計画における熊本市災害対策本部設置基準のうち、(1)風水害における災害対策本部の設置基準(2)地震・津波における災害対策本部の設置基準における「レベル5強化 全庁総力態勢」における体制	様式第14号 3枚以内	要求水準書 5 危機管理業務に示す事項	・緊急事態に備えた人員配置計画及び緊急連絡体制が提案されているか。 ・現場からの支援要請に対する組織的なバックアップ体制の構築に、実現性の高い高度な提案がされているか。	下記に加え、記載すべき事項に示した緊急事態時に薬品やユーティリティ等を確保する体制があるなど、危機管理能力に優れている。	10	10	
							下記に加え、記載すべき事項に示した緊急事態時に配置予定者以外からの人的支援体制があるなど、優れた提案である。	5		
							緊急事態に備えた人員配置計画及び緊急連絡体制の提案がされている。	2		
							記載すべき事項の提案が無い。	失格		
項目5	環境整備	必須とする項目	・植栽管理及び除草の年間計画を記載すること。 ・その他環境整備において提案があれば(様式第15号e)に記載すること。	様式第15号a～e	要求水準書 7. 2 植栽管理及び除草業務に示す事項	下記項目の視点で評価する。 ・実施場所及び頻度 ・時期の適正性 ・その他環境整備において有効な提案を評価する。	・植栽管理及び除草を適切な内容の頻度と時期と場所により評価する。 ・環境整備の内容及び頻度により評価する。	0. 0～5. 0の範囲で評価する。	5	
							記載すべき事項の提案が無い。	失格		

評価項目 番号	評価項目	分類	記載すべき事項	技術提案書 様式	必須の要求要件	評価基準	採点基準		配点		
項目6	業務の引継ぎ	必須とする項目	・作成する本業務の履行に必要なマニュアル名及び内容を簡潔に記載すること。※提案したマニュアルは各年度末に委託者に提出し、毎年ブラッシュアップしていくことに留意すること。 ・引継ぎが必要になった場合において、円滑に引き継げるための協力事項及び方を具体的に示すこと。	様式第16号 2枚以内	要求水準書 9. 6 業務の引継ぎに示す事項	本業務委託時終了時に次期維持管理者への引継ぎを実施する際に具体的な方策が提案されているかで評価する。	提案内容が目的を踏まえた具体的な工夫がみられ、十分な効果が期待できる。	5	5		
							提案内容が目的を踏まえて工夫が見られ、ある程度効果が期待できる。	3			
							標準的な事項のみの提案となっている。	2			
							記載すべき事項の提案はされているが、やや劣る提案である。	1			
							記載すべき事項の提案が無い。	失格			
項目7	研修・訓練	必須とする項目	計画している年間の研修・訓練のうち、法的に実施が義務付けられているものを除いた自主的に実施する年間の研修・訓練名と、各研修・訓練に対する想定する受講者数を記載すること。	様式第17号 枚数指定無し	要求水準書 9. 7 業務従事者への研修及び指導に示す事項	配置予定者の技術力の底上げ・危機管理対応能力の向上が期待できる研修・訓練の年間の1人あたりの受講回数で評価する。	効果的な研修・訓練が1人あたり年に13回以上実施される。	5	5		
							効果的な研修・訓練が1人あたり年に8回～12回実施される。	4			
							効果的な研修・訓練が1人あたり年に4回～7回実施される。	3			
							効果的な研修・訓練が1人あたり年に1～3回実施される。	2			
							記載すべき事項の提案はされているが、効果的な研修・訓練が1人あたり年に1回も実施されない。	1			
							記載すべき事項の提案が無い。	失格			
項目8	地域に根差した企業活動・地域経済活性化	必須とする項目以外の項目	地域社会への貢献、ボランティア活動、市民への下水道事業のPR計画があれば記載すること。 ※提案は5つ以内とする。	様式第18号 3枚以内		有効な提案の個数を評価する。	0～5の範囲で評価する。		5		
項目9	業務における機動性	必須とする項目以外の項目				熊本市内に本社、本店、支店又は営業所等を有し、本業務に係る営業担当者を配置できること。	熊本市内に本社または本店がある。	5	5		
							熊本市内に支店または営業所がある。	3			
							評価すべき内容がない。	0			
項目10	組織の実績・技術力	必須とする項目以外の項目	ステップ流入式多段硝化脱窒法の維持管理業務の実績を記載すること。 ※契約書の写し等、業務の契約を証明する書類を添付すること。	様式第19号 枚数指定無し		ステップ流入式多段硝化脱窒法の維持管理の実績の個数で評価する。 なお、実績の個数は契約の本数ではなく、処理場の個数とする。	2件以上	5	5		
							1件	3			
							評価すべき内容がない。 (記載がない場合を含む。)	0			
項目11	独自の技術・ノウハウ	必須とする項目以外の項目	本業務委託における開示資料に基づき、業務の履行における創意工夫の提案があれば記載すること。 ※提案は5つ以内とする。 ※原則として本業務の委託費の範囲内で行う。	様式第20号 3枚以内		下記視点に基づき、履行期間中に実現可能な提案があれば評価する。 ・温室効果ガス削減 ・DX技術の導入 ・VE提案 ・その他委託者にとって有益な提案 コスト縮減効果が認められた場合、インセンティブについては協議により決定する。	0～5の範囲で評価する。		5		
項目12	総括責任者評価	必須とする項目	配置予定の総括責任者の維持管理業務の経歴を記載すること。	様式第21号 枚数指定無し	要求水準書 別紙1 配置人員に関する条件に示す事項	配置予定の総括責任者の下水道施設維持管理における経験年数を評価する。	20年以上	5	10		
							10年以上～20年未満	4			
							10年未満	2			
							必須の要求要件を満たしていない。 (記載がない場合を含む。)	失格			
					要求水準書に示す事項	ヒアリング時、総括責任者が技術提案書についての説明が明確であり、業務取組姿勢・技術力・コミュニケーション力が優れているかを評価する。	0～5の範囲で評価する。				
技術評価点			※各項目の評価点合計値を技術評価点とするが、少数点第1位を四捨五入し整数とする。							計	100
価格評価点			100×(1－入札価格に消費税及び地方消費税相当額を加えて得た額／予定価格) ※価格評価点に端数が出る場合は、小数点第1位を四捨五入し整数とする。 ※業務費内訳書を確認し、記載すべき重要事項が欠けている、記載金額が入札価格と著しく乖離している等業務を確実に履行することができないと認められるときは、当該入札書は無効とする。 業務費内訳書が添付されていない場合(無効となった場合を含む。)も当該入札書は無効とする。							100	
落札方式			(加算方式) 評価値＝技術評価点＋価格評価点							評価値200点満点	